

メンテナンスもラクラク!

》》 卓上タイプは機械本体カバーを開閉しなくてもオイル交換可能

《オイル交換の目安》

2~3ヶ月、もしくはポンプ稼働時間が500時間を越えた時点で交換して下さい。また、液体を多く含む商品をパックした場合は、交換時期を早めてください。オイルの量は多くても少なくてもポンプ故障の原因となりますのでご注意ください。

※長時間連続使用した直後のポンプ・オイルは高温になっています。やけどの恐れがありますので、冷めてから作業を行って下さい。

卓上タイプ



1 メンテナンスには、本体側面のネジを外すだけです。



2 メンテナンス用の窓から内部がしっかりと確認できます。



3 排油口からオイルを拭き取ったら、ネジをしっかりと締め付けてください。



4 その後、給油口より各ポンプに合った適合オイルを注入してください。



5 注入するオイルの量は、オイルゲージで確認し、適量を注入してください。



6 蓋をして、ネジを戻せばすぐに使用できます。

床置タイプ



1 メンテナンスには、本体側面のネジを外すだけです。



2 メンテナンス用の窓から内部がしっかりと確認できます。



3 排油口からオイルを拭き取ったら、ネジをしっかりと締め付けてください。



4 その後、給油口より各ポンプに合った適合オイルを注入してください。



5 注入するオイルの量は、オイルゲージで確認し、適量を注入してください。



6 蓋をして、ネジを戻せばすぐに使用できます。